



でらボラNAGOYA通信

2020 12月号



岩手県陸前高田市の本称寺さまにお邪魔しました。

10月21日(水)22日(木)に今年も本称寺さんにお邪魔してきました。このコロナ禍、御門徒の皆さんの参加はできませんでしたが、佐々木住職と息子さんのご厚意で伺うことが可能になりました。当日、岡田総代さんも顔を出していただきました。佐々木住職によると、毎年参加していただいている、御門徒の皆さんは元気だと聞くことができ、うれしかったです。お話の中で、復興がゆっくりだけど進んでいることを確認できたことが1つ。佐々木住職が入っておられた仮設住宅が、数日前に全て解体されたと聞くこともできました。

私たちは、2011年3月11日に発生した東日本大震災を機に、被災地の復興と、人と人とのつながりの回復を願う有志によって結成されたネットワークです。

活動支援のカンパなど、引き続き本会の活動へのご支援、宜しくお願い申し上げます。募金は「一如さん(毎月12日)」の募金箱、もしくは下記の口座までお振込みください。

【口座名義】真宗大谷派名古屋教区内有志災害ボランティアネットワーク

【ゆうちょ銀行振替口座 口座記号番号】00800-8-174946 【支店名】名古屋橋



11月の活動支援金は 27,347 円です。たくさんのご協力をありがとうございました。

毎年、本称寺さんの門徒さんや近所の方々に、懇親会の席で、震災の時の体験をうかがってきました。しかし、今年は新型コロナの影響で、門徒の皆さんを誘うことはできず、中止も考えられました。しかし、どうしても被災地の今を見たい。本称寺さんの皆さんに会いたい。という思いから、何とか少人数ですが、伺うことができました。

なるべく密にならないように気を付けつつ、現地集合現地解散で、マスクも常にするなど、新型コロナ対策をし、本称寺さんの本堂で懇親会をしました。今年は、外での料理は無くし、鍋と陸前高田の海の幸をいただきました。

佐々木ご住職から「まさか!?!」「ここは大丈夫。」ということは、無いということを知った。東日本大震災で。と、毎年伺ってきます。我々は、どうしても楽な方、安心できる方に思いが寄っていきます。今年も、自分に言い聞かせ、確認することができたと思います。

最後に、南三陸、気仙沼、陸前高田、大船渡と車で走って、思ったことは、全然復興していない!復興したと言える日が来るのは、建物や道路工事が終わり、工事の音が町から消え、工事関係のプレハブの事務所が無くなった時、復興したと言える日が来たことになるのではないか?と思った。それまで、できる限り、足を運び続けたいと思います。

(2組専正寺 星川泰)



でらボラ NAGOYA 会員 募集中!

【入会資格】 不要です

【会費】 不要です (募金活動にご協力お願いします)

【申込方法】 来月 12 日の「一如さん」の募金スタッフにお声かけください

【問い合わせ】 mail : derabora758@gmail.com